



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社 T Y K

上場取引所 東

コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛込 伸隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北原 譲

TEL 0572-22-8151

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	21,310	9.1	2,485	1.4	2,978	7.2	1,637	11.3
2022年3月期第3四半期	19,529	15.8	2,450	86.2	2,778	64.2	1,471	86.7

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 2,512百万円 (35.2%) 2022年3月期第3四半期 1,858百万円 (0.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	37.00	
2022年3月期第3四半期	33.30	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	48,621	38,808	68.9	756.29
2022年3月期	47,308	36,827	67.3	719.27

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 33,488百万円 2022年3月期 31,814百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		4.00		4.00	8.00
2023年3月期		6.00			
2023年3月期(予想)				5.50	11.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	6.1	3,310	7.0	3,840	8.0	2,050	18.3	46.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	45,477,000 株	2022年3月期	45,477,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期3Q	1,196,547 株	2022年3月期	1,244,990 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	44,250,030 株	2022年3月期3Q	44,200,441 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 期末自己株式数には株式会社日本カस्टディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2023年3月期3Q 151,900株、2022年3月期 200,400株)が含まれております。また株式会社日本カस्टディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年3月期3Q 182,350株、2022年3月期3Q 232,041株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年12月31日)におけるわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、国内経済活動の正常化が徐々に見られ、緩やかな持ち直しが続いているものの、依然として厳しい状況が継続するものと考えられます。世界経済においても景気悪化から持ち直し経済活動を正常化する動きが見られますが、長期化するウクライナ情勢の動向による原材料・エネルギー・運輸等諸価格の高騰や高インフレに起因する経済・鉄鋼需要の下振れリスクが懸念されるほか、コロナウイルス変異株の再拡大やロックダウンでのサプライチェーン制限、世界的な保護貿易主義の高まりや中国不動産バブル崩壊の可能性といったリスクもあり、先行きの見通せない状況が引き続き継続するものと思われま

す。当社グループ(当社及び連結子会社)の主要取引先であります国内鉄鋼業界における当第3四半期連結累計期間の粗鋼生産量は前年同期比8.8%減の6,622万トンとなりました。

このような状況のもと、当社グループは品質第一の考えのもとに売上増加と生産性向上に全力で取り組んで参りました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端材料技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化を進めて参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は、国内の粗鋼生産量が減少したものの、耐火物需要は堅調に推移したため、213億10百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

利益面では、原材料や輸送費用等の高騰により原価率が上昇したものの、売上高の増加等により営業利益は24億85百万円(前年同期比1.4%増)、経常利益は29億78百万円(前年同期比7.2%増)となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億37百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

#### ①日本

国内の売上高は堅調な耐火物需要の推移により、150億21百万円(前年同期比2.2%増)となりました。原材料等の高騰による売上原価率の悪化を受け、セグメント利益は25億40百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

#### ②北米

北米の売上高も堅調な耐火物需要の推移により、23億7百万円(前年同期比30.9%増)となりました。国内と同様に原材料等の高騰による売上原価率の悪化を受け、セグメント利益は12百万円(前年同期比35.0%減)となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高も堅調な耐火物需要の推移により、30億55百万円(前年同期比36.5%増)となりました。売上高の増加により売上高販管費率が改善し、セグメント利益は1億88百万円(前年同期比131.1%増)となりました。

#### ④アジア

アジアの売上高も堅調な耐火物需要の推移により、6億57百万円(前年同期比19.0%増)となりました。セグメント利益は1億23百万円(前年同期比43.7%増)となりました。

#### ⑤その他

その他の売上高は2億68百万円(前年同期比5.3%減)となりました。また、セグメント利益は18百万円(前年同期比63.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ、9億18百万円増加し、309億88百万円となりました。その主な要因は、製品及び外注品の増加(7億49百万円)、原材料及び貯蔵品の増加(3億44百万円)によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ、3億95百万円増加し、176億33百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の増加(5億13百万円)、窯炉、機械装置及び運搬具の減少(1億40百万円)によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ、6億67百万円減少し、98億13百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等の減少(5億69百万円)、短期借入金の減少(3億39百万円)によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ、19億81百万円増加し、388億8百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加(11億93百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月18日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,854,696	12,398,025
受取手形及び売掛金	7,955,545	8,054,101
製品及び外注品	3,938,153	4,687,609
仕掛品	1,640,625	1,858,647
原材料及び貯蔵品	3,336,374	3,680,811
その他	364,593	330,776
貸倒引当金	△20,561	△21,913
流動資産合計	30,069,427	30,988,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,073,715	2,062,108
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	2,268,206	2,127,952
土地	4,857,001	4,857,695
その他(純額)	495,148	533,016
有形固定資産合計	9,694,071	9,580,772
無形固定資産	90,052	87,256
投資その他の資産		
投資有価証券	7,008,138	7,521,200
繰延税金資産	316,358	314,710
その他	182,658	182,501
貸倒引当金	△52,512	△52,512
投資その他の資産合計	7,454,643	7,965,900
固定資産合計	17,238,768	17,633,928
資産合計	47,308,195	48,621,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,607,689	1,789,238
短期借入金	3,705,933	3,366,711
未払法人税等	863,354	293,962
賞与引当金	524,778	199,706
損害補償損失引当金	—	18,880
環境対策引当金	20,000	—
工事補償引当金	15,127	10,000
その他	852,393	1,050,615
流動負債合計	7,589,276	6,729,114
固定負債		
長期借入金	67,148	57,545
繰延税金負債	151,246	285,428
役員退職慰労引当金	840,417	871,528
退職給付に係る負債	1,766,644	1,803,936
その他	65,986	65,563
固定負債合計	2,891,444	3,084,002
負債合計	10,480,720	9,813,117
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,100	2,491,100
利益剰余金	25,444,159	26,637,274
自己株式	△305,426	△289,679
株主資本合計	30,027,833	31,236,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,667,170	2,011,352
繰延ヘッジ損益	△563	—
為替換算調整勘定	120,436	240,595
その他の包括利益累計額合計	1,787,042	2,251,947
非支配株主持分	5,012,598	5,320,227
純資産合計	36,827,474	38,808,869
負債純資産合計	47,308,195	48,621,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	19,529,798	21,310,962
売上原価	14,148,921	15,651,960
売上総利益	5,380,876	5,659,002
販売費及び一般管理費	2,929,971	3,173,664
営業利益	2,450,905	2,485,338
営業外収益		
受取利息	2,173	4,222
受取配当金	200,807	280,800
不動産賃貸料	54,996	54,908
為替差益	47,292	112,738
助成金収入	15,244	7,335
その他	35,949	52,353
営業外収益合計	356,464	512,358
営業外費用		
支払利息	11,895	9,952
不動産賃貸原価	8,195	8,229
その他	8,877	1,472
営業外費用合計	28,968	19,654
経常利益	2,778,400	2,978,041
特別利益		
固定資産売却益	4,842	3,934
投資有価証券売却益	379	26,222
ゴルフ会員権売却益	—	1,886
特別利益合計	5,222	32,043
特別損失		
固定資産廃棄損	8,868	6,901
固定資産売却損	—	403
損害補償損失引当金繰入額	—	18,880
特別損失合計	8,868	26,185
税金等調整前四半期純利益	2,774,755	2,983,899
法人税等	837,984	967,519
四半期純利益	1,936,770	2,016,380
非支配株主に帰属する四半期純利益	465,091	378,942
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,471,679	1,637,438



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,936,770	2,016,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△170,442	347,214
繰延ヘッジ損益	1,644	563
為替換算調整勘定	90,492	148,107
その他の包括利益合計	△78,306	495,885
四半期包括利益	1,858,464	2,512,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,381,093	2,102,343
非支配株主に係る四半期包括利益	477,371	409,922

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	14,693,644	1,762,575	2,237,910	552,246	19,246,376	249,570	19,495,947
その他の収益	—	—	—	—	—	33,851	33,851
外部顧客への売上高	14,693,644	1,762,575	2,237,910	552,246	19,246,376	283,421	19,529,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,452,513	1,936	44,802	32,042	2,531,294	648,661	3,179,955
計	17,146,157	1,764,511	2,282,713	584,288	21,777,671	932,082	22,709,753
セグメント利益	2,614,634	18,743	81,552	85,778	2,800,708	50,438	2,851,147

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,800,708
「その他」の区分の利益	50,438
セグメント間取引消去	△73,802
全社費用(注)	△326,440
四半期連結損益計算書の営業利益	2,450,905

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	15,021,417	2,307,869	3,055,852	657,383	21,042,523	245,692	21,288,215
その他の収益	—	—	—	—	—	22,746	22,746
外部顧客への売上高	15,021,417	2,307,869	3,055,852	657,383	21,042,523	268,438	21,310,962
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,806,834	—	78,821	58,371	2,944,027	638,006	3,582,034
計	17,828,251	2,307,869	3,134,673	715,755	23,986,551	906,445	24,892,996
セグメント利益	2,540,530	12,189	188,477	123,235	2,864,432	18,226	2,882,659

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,864,432
「その他」の区分の利益	18,226
セグメント間取引消去	△31,919
全社費用(注)	△365,402
四半期連結損益計算書の営業利益	2,485,338

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。